

AIによる解体費用シミュレーター活用推進事業（株式会社クラツソーネ）

課題	空き家除却において、「いくらくらい必要か？何から始めてか？誰に頼むか？」が分からず具体的検討が進まない」といった所有者課題があり、相場観を把握後に想定外の費用の場合、資力面で除却時期が先送りされてしまっている。
目的	手軽に空き家処分に伴う解体相場が分かる事で、空き家をどうするか？の検討機会を所有者に提供します。 売却や適切な管理、土地活用等の行動計画が生まれ、景観維持や防犯・防災面でまちづくりの活性化を図ります。
取組内容	①自治体版解体費用シミュレーター開発 ②自治体に向けた、解体費用シミュレーターの広報、提供 ③連携協定自治体向けに「解体工事の進め方」フライヤー提供 ④空き家に対する所有者意識調査の実施
成果	約20自治体と協定締結、70件以上の報道パブリシティ、フライヤー15万部発行、自治体版シミュレーター訪問数13,000件以上